

# 電気加工学会全国大会(2016)開催報告

電気加工学会全国大会(2016)実行委員会

電気加工学会全国大会(2016)が、平成28年12月1日(木)、2日(金)の2日間にわたり、名古屋工業大学(愛知県名古屋市)にて開催された。一般講演の件数は1日目に15件、2日目に16件であり、1日目には、電気加工学会50周年記念座談会が実施された。講演会参加者は103名、懇親会の参加者は75名、講演論文集への広告協賛企業は11社、協賛団体は14団体であった。また、公益財団法人大幸財団より学会開催の助成をいただいた。

## 1. 講演会とポスターセッション

本大会では例年どおり講演者が一般講演とポスターセッションの両方を行う形式を採用した。講演会は、建設後間もない4号館の新しい大ホールで、ポスターセッションは大ホール横のホワイエで行われた。一般講演の時間は、講演1件につき講演10分と討論5分の合計15分とし、ポスターセッションは午前および午後の一般講演の終了後に30分実施された。

講演では各講演者が研究成果を発表し、それに続く討論では参加者と熱い議論を交わしていた。講演と討論の終了後、議論の場を会場の大ホールからホワイエでのポスターセッションに移し、さらに核心に迫った活発な討論が継続された。これにより、深い議論と有益な意見交換がなされるとともに、相互に交流を深められた。講演会の参加人数の内訳は以下のとおりであった。

講演会参加人数内訳

会員			協賛団体会員		非会員		座談会 一般参加	合計	広告企業 (他と重複)	招待 (他と重複)
一般	学生	名誉会員	一般	学生	一般	学生				
70	22	2	1	0	7	0	1	103	9	16



講演会の様子



ポスターセッションの様子

## 2. 全国大会賞

講演会参加者の投票により全国大会賞が選出された。一般講演件数が31件であったため、電気加工学会全国大会規定に則り、得票数上位2件を全国大会賞とした。例年のルールに従い、座長による加

ポイントおよび会員の投票ポイントに差を設け、得票数を集計した。全国大会賞受賞講演は以下の2件である。

講演番号〔13〕 橘華実, 国枝正典 (東京大学) : 放電加工における電流電圧波形が放電痕形成の経時変化に及ぼす影響

講演番号〔15〕 辻田容希, 谷貴幸, 後藤啓光 (筑波技術大学), 毛利尚武 (大学改革支援・学位授与機構) : 単発放電による材料除去過程の観察

### 3. 電気加工学会 50周年記念座談会

2017年1月で電気加工学会が50周年を迎えるに当たり、記念行事として、歴代会長や産業界で活躍されたシニア研究者、技術者等計7名をパネリストとして座談会を開催した。電気加工の発展の歴史を振り返るとともに今後を予測する議論を行った。

### 4. 懇親会

1日目夕刻、50周年記念座談会終了後より、名古屋工業大学学生会館1階食堂ホールにおいて懇親会が行われた。参加者75名と盛況な懇親会だった。最後に、次回の全国大会の実行委員 山梨県工業技術センター 佐野正明様から次回大会の案内があった。

懇親会参加人数内訳

会員			協賛団体会員		非会員		座談会 一般参加	合計	広告企業 (他と重複)	招待 (他と重複)
一般	学生	名誉会員	一般	学生	一般	学生				
52	18	2	0	0	3	0	-	75	6	7



座談会の様子



懇親会の様子

協賛広告をいただいた企業の皆様、学会開催助成をいただいた大幸財団、参加いただいた大勢の皆様のおかげで、充実した全国大会とすることができました。また、名古屋工業大学の皆様には、会場準備、当日の運営等、大変なご尽力をいただきました。深く感謝申し上げます。(文責：静岡理工科大学 後藤昭弘)